

【教育目標】 よく考える子 じょうぶで明るい子 進んで活動する子 力を合わせる子

にれ



訓子府小学校
ホームページ
のQRコード
です。

令和4年度 学校だより NO. 6

訓子府町立訓子府小学校

令和4年9月29日発行

文責校長加藤弘一

令和4年度 第1回学校評価（保護者・児童）アンケート結果

「学校評価アンケート」の集約結果を、以下にお知らせいたします。ご多用の中ご協力していただき、ありがとうございました。

1 保護者アンケート（保護者回収率 73.4%）

令和4年8月 保護者アンケート結果			思う	やや	あまり	思わない	分からない	平均
			4	3	2	1	?	
学校経営	1	学校は、教育活動の様子や必要なことがらを十分に伝えている。	39%	53%	4%	1%	3%	3.3
	2	学校は、子どもをよく理解し、どの子ども楽しく生活ができるように指導している。	29%	62%	4%	0%	5%	3.3
	3	学校は、楽しく学びがいのある授業を工夫している。	33%	53%	3%	0%	11%	3.3
	4	学校は、校舎内外の美化や安全の確保に努め、良い教育環境を整えている。	35%	55%	5%	0%	5%	3.3
全校児童の様子	5	お子さんは、楽しく学校に通っている。	43%	44%	10%	2%	1%	3.3
	6	お子さんは、漢字や計算など基本的な学習ができています。	33%	51%	13%	2%	1%	3.2
	7	お子さんは、よく考えたり話し合ったりしている。	20%	51%	25%	0%	4%	2.9
	8	お子さんは、進んで学習に取り組んでいる。	14%	32%	44%	9%	1%	2.5
	9	お子さんは、進んで挨拶をしている。	24%	42%	30%	1%	3%	2.9
	10	お子さんは、まわりの人に優しくしている。	34%	57%	3%	0%	6%	3.3
	11	お子さんは、読書を好んでいる。	17%	21%	39%	22%	1%	2.3
	12	お子さんは、元気に体を動かしている。	47%	35%	17%	1%	0%	3.3
	13	お子さんは、自分の力に見合った家庭学習をしている。 (2~6年)	18%	44%	25%	11%	2%	2.7
	14	お子さんは、自分のよいところに気づいている。	12%	51%	19%	4%	14%	2.8

2 児童アンケート

令和4年8月 児童アンケート結果			思う	やや	あまり	思わない	平均
			4	3	2	1	
1	学校は楽しいですか。	46%	36%	13%	5%	3.4	

2	習った漢字や計算などができるようになりましたか。	29%	58%	9%	4%	3.2
3	学習中、みんなと一緒に考えたり話し合ったりしていますか。	54%	36%	8%	2%	3.5
4	自分から進んで学習に取り組んでいますか。	31%	42%	20%	7%	3.0
5	先生や友達に、進んであいさつをしていますか。	52%	31%	13%	4%	3.4
6	まわりの人にやさしくしていますか。	49%	43%	7%	1%	3.4
7	本を読むのが好きですか。	53%	21%	13%	13%	3.2
8	体育や休み時間、元気に走って体を動かしていますか。	50%	26%	18%	6%	3.3
9	自分の力に見合った家庭学習をしていますか。 (2～6年)	42%	34%	15%	9%	3.2
10	先生はあなたの良いところを認めてくれますか。	54%	35%	8%	3%	3.5

学校評価は、概ねどの項目も一定の評価をいただきました。特に「お子さんは、楽しく学校に通っている。」「お子さんは、まわりの人に優しくしている。」「お子さんは、元気に体を動かしている。」などの項目については、多くの保護者の方より評価されました。子どもたちは、友だちとの関わりの中で、よく学び・よく遊び、豊かな心を育てています。今後も、一人一人のよさを大切にしながら学び合い、たくましく生きる子どもの育成に向けて取り組んでまいります。

一方、進んで学習に取り組む姿勢や読書については、改善の余地があります。個々の課題に応じた学習の進め方や家庭学習の内容など、一層子どもに寄り添った支援や励ましが必要です。また、読書活動については、朝読書や学級文庫の充実、図書館と連携した読書活動に重点を置いて取り組んできました。各ご家庭におかれましても、テレビやスマホなどのメディアから離れ、家族団らんの時間や読書、家庭学習、体験活動などに親しむことができるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

3 保護者アンケート（自由記述）

自由記述【子ども達の良い所】 ※同内容を合わせています。

- ・明るく元気（活発）で、思いやりのある子が多いです。
- ・素直でやさしい子が多いです。（下級生にもやさしい）1年生だった頃に上級生のみんなが優しくしてくれたので、それを見て自分も優しくしようと思ったようです。とても良い事だと思うので、これからもその気持ちを忘れずにいてほしいと思います。
- ・進んで挨拶ができるところです。校外で会っても、明るく元気に挨拶をする子が多いです。先生方もいつも元気に挨拶をしてくださり、校内も明るい雰囲気の良いと思います。
- ・大らかで、のびのびしているところがよいです。
- ・学年や男女に隔たりがなく、仲がよいところです。学年に関わらず交流があり、楽しく遊んでいる様子です。
- ・授業中は積極的で快活です。個性豊かで、色々な価値観の人がいることを認めているところがよいです。

- 町内のスーパーや施設の見学、お米やスイートコーン作りなどを授業で行うなど、訓子府を知るためにとても良い取組だと思えます。役場の仕事の見学などがあると、楽しいのではないかと思います。地域のみなさんに育てられています。
- 先生は子どもだけでなく、親にもとても親切です。子どものことをしっかりと見てくれているので、安心できます。先生方に恵まれています。
- 一人一人子どもたちに寄り添っていただいています。先生との信頼があるため、打ち明けやすい環境だと実感しています。
- 少年団活動に力を入れていて、子どもたちもがんばっています。
- 学校に行かないのでよくわかりません。
- 自由で緊張感がありません。メリハリがないと思えます。

ご家庭や地域の方々からの温かい励ましや見守りにより、明るく元気で、礼儀正しい子どもたちが多いです。学校の他にも、「くんねっぷ学」に登録している地域や企業の皆様にも学習をサポートしていただいています。3年生のコーンレンジャーの活動がその一例です。また、各種少年団活動も盛んです。活動を通して育まれる協調性が、学習にも生かされています。学校と家庭、地域の連携した取組が、子どもたちを大きく成長させます。これからも、地域全体で子どもたちのよさを伸ばしていきたいと思えます。

4 自由記述【訓小をさらに魅力ある学校にするためのご意見】

皆様よりいただいたご意見を紹介します。なお、主旨が簡潔に伝わるように表現を簡略化していますので、ご了承願います。また、個人に関わる内容については、個別に対応させていただきましたので、合わせてご承知おき願います。

- みんな頑張っていますね。とても良くしてもらっています。
- 教職員の皆様、大変な時代ですが、どうか子どもたちをよろしく願います。
- 家庭学習の内容が自由と言われると、逆に何をしてよいのか親も子もわからずに戸惑ってしまいます。ある程度範囲を決めたり(算数の中で自由など)、宿題を増やしてもらったりした方が、家庭で勉強する習慣が身につくと感じました。
- 夏休みの課題に、自由研究があると良いと思えます。高学年は読書感想文を必須ではなく、感想文か自由研究で、どちらか興味のある方を選べるのはどうでしょうか。
- オンライン授業やアプリを使った家庭での学習など、学年の状況に応じた ICT 教育の推進が必要だと思えます。
- 「この学校でしかできない！」という魅力ある経験を、子どもたちにさせてもらいたいです。また、タブレットやオンラインを活用した家庭学習や、夏休み・冬休みの課題を望みます。
- 地域との関わる場を増やしてほしいです。
- 先生の業務量を減らすために、保護者への文書のデジタル化やフォームなどを積極的に利用すると思います。先生の余裕が、子どもにもいい影響を与えます。
- わくわく園のように、小学校もアプリ等を活用して欠席の連絡や日々の活動を交流できるとよいです。学校にも保護者にも、負担が減ります。

- 朝の登校時に、校内にすぐ入らず集団で外にいる子どもを見かけるので、対応してほしいです。
- 学校の留守番電話についてです。スクールバンドの活動で子どもが学校に滞在しているときや急なお迎えの連絡、また土日の出欠の連絡に困ることがあります。子どもが学校に滞在している時間は、電話がつながるようにしていただけると助かります。
- 全ての児童に学びを保障するためにも、入学前からの適切な支援が必要です。そのためにも、行政機関による乳幼児期の発達に関する支援を充実してほしいです。
- 個々の家庭背景を把握し、学校と家庭の連携を深めてほしい。
- 人数が少ないのは仕方ないですが、クラス替えなどの刺激があった方がいいと思います。何か特別な方法はないでしょうか。
- 学校内の様子がわかるように、カメラを設置したらよいと思います。風通しのよい環境は、いじめ問題なども可視化することになると思います。
- 友だち関係やラインの使い方など、高学年独特の課題に学校と家庭が連携を強化して取り組む必要があると思います。
- 去年の定例町議会で「生理の貧困」について一般質問が行われ、その後各学校で対応していくことになったと聞きました。しかしながら今現在、訓子府小学校にはトイレの個室にナプキンの設置が行われていません。ぜひ訓子府小学校でも、対応してほしいと思います。

家庭学習の質の向上は、重点の一つとして取り組んでいます。家庭学習チャレンジ週間では、それぞれ取り組んだ内容を相互に紹介し合い、切磋琢磨しています。また、優れた内容には賞のシールを貼り、意欲の向上を図っています。学習時間も大切ですが、最も重要なことは自分の課題が分かり、目的意識をもつことです。どこの学習内容に不安に感じているのか、お子さんと話しつつ、また担任と連携しながら、子どもたち一人一人に合った個別最適な内容を選択し、継続して取り組むことが大切です。

一人1台端末の有効活用の仕方を、日々検証しています。現在、ロイロノートやデジタル教科書を使った授業改善を中心に取り組んでいます。また、全校朝会や全校仲良し会の取組を各教室に配信しています。この他にも、健康観察や学校評価、欠席児童への授業配信、メールによる連絡など、できるところから進めているところです。今後は週末のタブレットの持ち帰りやタブレットドリルの活用を進める予定です。

生徒指導については、毎日教職員による子どもたちの様子を交流しています。また、休み時間には、全職員による見守り活動をしています。気になる言動はその場で指導し、担任と連携しています。しかし、学校外でも気になることがあると思います。些細なことでもご連絡いただき、早め早めに対応していきたいと考えております。

生活科や総合的な学習の時間を中心に、地域の方々との学習に取り組んでいます。今行っている内容も適時見直し、よりよい活動となるよう改善しているところです。「くんねっぷ学」に登録していただいているの方々や施設も合わせて、一層充実した内容になるように努めていきます。

貴重なご意見を多数いただき、ありがとうございました。今後の学校改善に生かしていきます。